



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 644 号

平成29年 6 月20日編集

発 行 所
公益 埼玉 県 獣 医 師 会
社団法人
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail: s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL: <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 高 橋 三 男

編集責任者 大 橋 邦 啓

印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

(公社) 埼玉県獣医師会第69回定時総会・
懇親会開催……………1
埼玉県獣医師政治連盟総会開催……………26

会務報告

第2回総務委員会……………27
第3回総務委員会……………27
第2回理事会……………28
臨時理事会……………28

新入会員報告

新入会員紹介……………29

ひろば

北支部学術講習会開催報告……………30
第138回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ
結果報告……………30

お知らせ

平成29年度関東・東京合同地区獣医師大会
(東京)、獣医学術関東・東京合同地区学会
開催案内・参加申込……………31
産業廃棄物適正処理講習会の開催に
ついて……………32

切り抜きニュース

○飼い主と犬の絆 親子なみ ……33
○被災者とペット 避難所では分離
ー環境省、指針改訂へー ……33
○ネコ家畜化、新石器時代に拡大か
DNA研究 ……34

埼玉県獣医師会学術広報版 ……36

事務局より

事務局メモ……………37
事務局職員について……………37

編集後記……………38

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会第69回定時総会開催

平成29年6月7日(水)午後2時から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」に於いて、多くの会員を始め、御来賓等、総勢250名を超える関係者が出席して、第69回定時総会が盛大に開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。



高橋三男埼玉県獣医師会会長挨拶

総会は、総務委員会の大橋邦啓委員長(北支部)と青山利雄副委員長(東支部)の総合司会により、各総務委員が役割を分担して、次により進められました。

(1) 開会の言葉

中村 滋副会長が開会を宣言した。

(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和

小山正人委員(西支部)の進行により、全会員が起立し「会員憲章」の唱和を行った。

(3) 物故会員に対し黙祷

岩井哲委員(南支部)の進行により、昨年度御逝去された、団体支部・天沼言高先生、衛生支部・川上生三郎先生、農林支部・比留間康先生、南支部・塩野宗男先生のご冥福を祈り、全員起立し黙祷を捧げた。



全員起立して会員憲章を唱和



ご来賓の皆様

- 前列右から 埼玉県知事代理 埼玉県食品安全局長 松澤 潤様、埼玉県議会福祉保健医療委員長 山下勝矢様、日本獣医師会顧問 北村直人様、日本獣医師会事務局長 古賀俊伸様、埼玉県畜産会会長 坂本健次様、埼玉県農業共済組合組合長 井上 清様、埼玉県酪農協会会長 青木雄治様、埼玉県養豚協会会長 加藤健一様
- 後列右から 埼玉県畜産安全課長 岩田信之様、同生活衛生課長 市川克己様、同みどり自然課長 梅本祐子様、日本政策金融公庫さいたま支店国民生活事業統轄 藤野信裕様、埼玉りそな銀行さいたま営業本部長 浅香哲也様、武蔵野銀行地域サポート部 天田 裕様、(株)ヘリテイジリゾート代表取締役社長 杉田憲康様、学校法人シモゾノ学園理事長 下薗 恵子様、(株)埼玉新聞社クロスメディア局長 秋谷明宣様

(4) 会長あいさつ

第69回公益社団法人埼玉県獣医師会定時総会を開催しましたところ、会員の諸先生方におかれましては、県内津々浦々からご参集いただき厚く御礼申し上げます。

また、御来賓といたしまして、埼玉県庁から松澤潤食品安全局長、埼玉県議会から山下勝矢福祉保健医療委員長、日本獣医師会からは、日本獣医師会連盟委員長でもある北村直人顧問、並びに古賀俊伸事務局長をはじめ、多くの関係団体の皆様のご臨席のもとに、かくも盛大に総会が開催できますことを、主催者として心より御礼申し上げます。

本日の総会は、埼玉県獣医師会が会員のご協力をいただき、この一年、事業計画に沿って効率的に実施してきた諸事業の成果を、皆様方に評価いただく機会でもあります。さらに、新役員の下で、新たな2年間の任期の第一歩を踏み出す重要な総会でもあります。

本日の総会に先立ち開催されました開業5支部の総会には、私もお招きいただきご挨拶する機会も得えて、獣医師会の歩みや、現況と今後の方向性などをお話することができ、また、貴重なご意見も承ることができました。

今、私が目や耳にする話題は、獣医系大学の新

設に関わる問題であります。戦後の歴史において、これほど獣医師に係る事柄が、テレビや新聞、雑誌で取り上げられたことはありません。本日は、北村日本獣医師連盟委員長にご臨席いただいておりますが、北村先生には獣医師会にとって極めて困難なこの時期に的確な対応をしていただいております、素晴らしい方に委員長職に就いていただいていると、改めて感じた次第です。

北村先生は、酪農学園大学獣医学科をご卒業後、北海道で産業動物の獣医師として勤務されておりましたが、衆議院議員のお父様が急逝されたことに伴い、地元の熱い支援を受けて衆議院議員総選挙に自由民主党公認で出馬され初当選しました。議員として6期を務められましたが、この間、要職を歴任され、特に、獣医師を所管する農林水産省の副大臣を務められました。北村先生には、このような経歴を活かし日本獣医師連盟の舵取り役として政府や関係省庁との交渉を一手に担っていただいておりますことは、このような大きな問題が生じている折に、私たちにとりましては、大変、心強く、幸いなことであります。

北村先生には、大変、お忙しい時期に、曲げて埼玉県においでいただきました。本日は、随所で貴重なお話をいただけるものと思います。

また、総会終了後の懇親会には、上田清司埼玉県知事、市町村長、国会議員等をお招きしておりますが、特に、国会議員の皆様は、国会開催中で大変お忙しい中にも拘らず駆けつけていただけます。会員の皆様も是非、このような機会に係る皆様との交流を深めていただきたいと存じます。

私は20年前に、五十嵐幸男前会長からバトンを

譲り受けました。このとき、五十嵐会長からは、「獣医師会は学術団体ではあるが、これからは政治への関心も深めることに取り組んでいくように」と言われたところです。

獣医師がこれからの社会を生き抜いていくためには、学術だけを勉強していれば良い時代は過ぎ去ってしまいました。

医師や歯科医師は、医療保険制度によって報酬が確保されますが、獣医師は、それぞれの技量で診療費を決めていますので、経済学者中心の「国家戦略特区ワーキンググループ」の委員は、獣医師の仕事を経済行為と捉えております。国家戦略特区とは、経済再生のための規制緩和ですから、獣医師の診療行為は経済行為と位置づけされているわけで、ややもすると経済的考えが極端に反映されてしまいます。

大学新設について、獣医師会は、獣医師の定数が増えて競争が激化するから反対している訳ではなく、獣医学教育を国際水準にするために既存大学の整備・充実が急務だからです。この点を踏まえ、私たちは、これからも社会人の一人として、しっかりと、政治と学術を両立していかなければなりません。

集合狂犬病予防注射事業につきましては、接種頭数が、ここ数年、毎年5%程度減少しております。このことは、少子高齢化する社会構造の変化が背景にあります。この変化の影響は、狂犬病予防接種頭数の減少に限らず全ての社会・経済活動に影響を及ぼしてまいります。しかし、このような状況におきましても埼玉県獣医師会は、市町村長と実施契約を結びながら、安全で安心できる予防注射を飼育者に提供し続けております。このような注射体制を整備するに当たり、常日ごろから

ご指導いただいております市町村長や埼玉県当局に改めて厚く御礼申し上げます。

動物病院では、診察に当たり来院したペットの年齢を聞くこととなりますが、そうすると、飼い主からは、ペットの寿命についての質問を受けます。私が開業した当時は、犬の寿命は4～5歳でした。その後、フィラリア症などの予防医学が発達し、また、高齢なペットのケアにも飼い主とともに取り組むようになり、ペットの寿命は大変伸びました。

一方、産業動物に携わる先生は、家畜の寿命を聞かれても俄かに答えられない方も多いと思います。家庭動物も産業動物も同じ尊い命ですが、家畜は命を途中で断ち、私たちの体の中で、血となり、骨や肉となって、ヒトとともに生き続けます。

小動物の寿命は長いもので20年です。また、牛の寿命も20年ですが、乳牛は6、7歳で、肉牛は2、3歳で出荷され、食肉として私たちは尊い命をいただくこととなります。また、豚の寿命は15～20年ですが、6か月で出荷されますし、鶏は10年ですが、採卵鶏は採卵の役割を終える1～1.5歳で食肉処理され加工品となり、ブロイラーは7、8週齢で食肉となります。

しかし、天寿を全うしなかった家畜達も、ヒトの体の中で80～100歳まで生き続けるのです。家畜の命は短いですが、産業動物の獣医師は、国民への蛋白資源供給のため、昼夜を分かたず努力しております。

ヒトに役立つ動物には、盲導犬、聴導犬、搜索犬、警察犬などがありますが、私たち獣医師には、それらの動物を必要とする方々と心をつなげて、動物達の心を、気持ちを、言葉を伝えていく

ことができるのです。動物の心をしっかりと受け止めて、それを飼育者に伝え、ヒトと動物の間をつなぐメッセンジャーとしての役割を果たすことは、獣医師の使命であります。

このように、獣医師に与えられた使命は、今や、多様化しており、その活躍の場は大きく広がっております。獣医系大学の新設がこれほど社会の関心を集めるのも、変化する社会の中で、それだけ獣医師に求める期待が高まってきているからです。大学の新設について議論することも重要ですが、既設の16大学の教育レベルの更なる向上を図り、獣医師の能力を、世界に通用するリーダーとなれるように、その水準を引き上げていくことも獣医師会の役割だと思います。会員には、このような観点からも政治面での認識を深めることに一層取り組んでいただきたいのです。

日本獣医師会は、多様な分野で活躍できる獣医師を育てていくことが大切であるとの認識に立ち、獣医学部新設の件も冷静な目で観て対応していただいております。

本日の総会の議題には役員改選がございますが、私は、これからの2年間の任期にパッション(情熱)、ミッション(使命感)、アクション(強力な行動力)をもって、ぶれることなくリーダーシップを発揮して“今やらねば、何時やるのか。私がやらなければ、誰がやるのだ”との気持ちで、しっかりと舵取りをさせていただきたいと思っております。「組織は人を作り、人が組織を作る」とも言われますが、組織において人材育成は最も重要な課題です。そのために、役員をはじめ会員の皆様と同じ価値感を共有し、高い使命感を持って、山積する課題解決のために、組織一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

私はこれからも、時代の潮流を常に見極め、様々な角度から複眼的に物事を見る「虫の目」、また、高い位置から俯瞰的に全体を見わたす「鳥の目」、そして潮の流れ、即ち時代の流れを先読みする「魚の目」を持ちつつ、初心を忘れず、また何事にもめげることなく、勇気をもって、「熟慮・決断・実行」をモットーに声ある声にはもちろんのこと、声なき声にも耳を傾け全力を挙げて会務運営に邁進してまいりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

終わりにあたり、皆様のご理解とご協力により、議事が円滑に進行しますことを心からお願い申し上げ、主催者としてのお礼とお願いを込めました挨拶に代えさせていただきます。

(5) 議長選出

議事に先立ち、総合司会の大橋邦啓委員長から、本日午後2時30分現在の出席会員数は、本人出席173名、委任状提出者456名、合計629名で、定足数を満たしていることから、定款第17条の規定により本総会は成立している旨が報告された。

続いて議長等の選出方法を諮った。出席者からの「司会者一任」の声により、司会者が議長に比留間一男先生(西支部)、副議長に美馬典城先生(衛生支部)を指名し、選任された。

また、総会運営委員として、総会運営規定第2条により各支部から推薦されている次の委員が紹介された。

さいたま市支部	佐々木裕之先生
南支部	日下 雄太先生
〃	石黒 博之先生
西支部	岡田かおり先生
北支部	柿沼 清市先生

東支部	大澤 芸匠先生
衛生支部	福田 郡盛先生
農林支部	宇田川浩一先生
団体支部	前原 信敏先生

議長及び副議長が登壇し、就任の挨拶と議事進行に対する協力を求め着席した。



円滑な議事運営に御尽力頂いた
左から 議長の比留間一男先生、副議長的美馬典城先生

(6) 議事録署名人の選出および書記の指名

議長は議事録署名人に高島将彦先生(衛生支部)、小川実先生(農林支部)、また、書記に島野知二先生(農林支部)、小泉舜史郎先生(農林支部)を指名した。

(7) 議事

報告事項 平成29年度事業計画および収支予算に関する件

本件について議長の求めに応じ、事務局 小澤正信事務局長が平成29年度事業計画および収支予算の概要を報告した。

議長は、事業企画および収支予算は理事会の決議事項であり、総会に報告することとされている旨を説明した上で、確認したい事項について発言

を求めたところ、発言はなく、以上をもって本件報告は了承された。

決議事項

第1号議案 平成28年度事業報告の承認に関する件

議長は第1号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事が第1号議案の平成28年度事業内容を報告した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第1号議案平成28年度事業報告の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第2号議案 平成28年度決算の承認に関する件

議長は第2号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事が第2号議案の平成28年度決算について「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」「同内訳表」、「財務諸表に対する注記」、「附属明細書」、および「財産目録」により説明した。

次に、議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して石黒富雄監事(南支部)から平成28年度事業報告並びに計算書類およびその附属明細書、財産目録について平成29年4月27日に監査したところ



石黒富雄監事による監査報告

適正であった旨が報告された。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第2号議案平成28年度決算の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第3号議案 平成29年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件

議長は第3号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事が会費および入会金は、ともに平成28年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第1号議案平成29年度会費(負担金)および入会金の承認について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された旨を宣し(案)の削除を求めた。

第4号議案 平成29年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件

議長は第4号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事がそれぞれ平成28年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第4号議案平成29年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第5号議案 平成29年度役員報酬に関する件

議長は第5号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事が理事および監事の報酬の総額を590万円以内としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、平成29年度役員報酬の決定について議場に諮った

ところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第6号議案 役員の専任に関する件

議長は本議案について自らが関係者となるところから、議事の進行を副議長に替わることを告げた。副議長は第6号議案を上程し、求めに応じて事務局 水島健雄専務理事が現在の理事および監事は本日の総会終了をもって任期満了となるので、次期役員について選任をお願いする旨を説明した。

議長は、各次期役員候補者それぞれについて賛否を諮ったところ、各役員候補者に対する異議はなく、次のとおり選任した。また、選任された役員全員は、即時、理事および監事の就任を承諾した。

(選任された役員名簿)

役員名	氏名	所属	備考
理事	高橋 三男	さいたま市支部	重任
理事	中村 滋	東支部	重任
理事	小暮 一雄	西支部	重任
理事	山中 利之	さいたま市支部	重任
理事	田中 裕	南支部	重任
理事	別部 博司	西支部	重任
理事	大橋 邦啓	北支部	重任
理事	渋谷 正志	東支部	就任
理事	篠宮 哲彦	衛生支部	就任
理事	丸山 盛司	農林支部	重任
理事	長峯 隆	団体支部	就任
理事	林 繁雄	農林支部	重任
理事	水島 健雄	農林支部	重任
理事	鴻巣 泰	農林支部	就任
監事	比留間一男	西支部	就任
監事	八木 賢裕	東支部	就任
監事	長澤 泰保	南支部	就任

続いて、付帯決議について、議長の求めに応じ、事務局 水島健雄専務理事が説明した。議長が付帯決議を付すことについて諮ったところ異議はな

く、拍手多数により承認された。

ここで議長は、全議案の審議の終了を宣し、議長及び副議長の任を解くとともに円滑な議事運営に関して謝辞を述べ降壇した。

(8) 情勢報告

日本獣医師会顧問北村直人様より、獣医師及び獣医師会を取り巻く情勢について報告をいただいた。

(9) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈

直井昌之委員(さいたま市支部)から米寿6名、喜寿12名、古稀17名が紹介されそれぞれの代表者に高橋会長から祝寿表彰状及び記念品が贈呈された。

続いて功労会員17名が紹介され、同様、功労会員証および記念品が贈呈された。

また、全ての受賞者が起立する中で、代表して桑島盛代先生(東支部)が謝辞を述べられた。



高橋三男会長による祝寿表彰
受賞者は桑島盛代先生(東支部)、
桑島先生は受賞後謝辞を述べられた

謝 辞

受賞者を代表致しまして、一言御礼申し上げます。

只今は、第六十九回定時総会の席上におきまして、

御来賓の方々の御臨席のもと、米寿、喜寿、古稀、
功労と、それぞれ名誉ある賞を頂き、誠に身に
あまる光栄であります。

本日まで、埼玉県獣医師会の一員として、高橋会長を
はじめ、役員の方々、諸先生方からご支援とご指導を賜り
心より感謝申し上げます。

私たちは今後も、本日の栄誉を忘れることなく、
健康管理に努め、これからも埼玉県獣医師会会員として、
社会に貢献してまいりますので、なお一層のご指導、
ご鞭撻をお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人埼玉県獣医師会の益々の
御発展を祈念致しまして、受賞者を代表して、謝辞と
致します。

平成二十九年六月七日

公益社団法人埼玉県獣医師会

東支部 桑島 盛代

(祝寿表彰者)

米寿	東支部	桑島 盛代先生
		(代表受賞者)
	西支部	増田 俊治先生
	衛生支部	中島 栄先生
	農林支部	新井 則雄先生
	団体支部	岩田 武先生
	団体支部	藤田 利雄先生
喜寿	衛生支部	美馬 典城先生
		(代表受賞者)
	さいたま市支部	瀬島 孟先生
	西支部	菊池 邦杳先生
	北支部	久保山 匡先生
	衛生支部	金子 武夫先生
	衛生支部	藤澤 宣克先生
	農林支部	大高 健先生
	農林支部	大野矢奏則先生
	団体支部	荻久保章司先生

古稀

団体支部	片桐 紀生先生
団体支部	今野 俊逸先生
団体支部	前原 信敏先生
東支部	中村 滋先生
	(代表受賞者)
さいたま市支部	窪川 勝久先生
南支部	北村 長光先生
南支部	浜坂 一良先生
南支部	溝口 憲一先生
西支部	笠井 出美先生
東支部	岩田 新吉先生
東支部	千葉 直樹先生
東支部	八木 賢裕先生
農林支部	桜井 健一先生
農林支部	芝山秀四郎先生
農林支部	馬場 和雄先生
農林支部	林 繁雄先生
農林支部	半田 喜先生

農林支部	藤井 光行先生
団体支部	雨宮 一彦先生
団体支部	浜田 岩雄先生
(功労会員) 東支部	八木 賢裕先生 (代表受賞者)
さいたま市支部	窪川 勝久先生
南支部	北村 長光先生
南支部	浜坂 一良先生
南支部	溝口 憲一先生
西支部	笠井 出美先生
東支部	岩田 新吉先生
東支部	千葉 直樹先生
東支部	中村 滋先生
農林支部	桜井 健一先生
農林支部	芝山秀四郎先生
農林支部	馬場 和雄先生
農林支部	林 繁雄先生
農林支部	半田 喜先生
農林支部	藤井 光行先生
団体支部	雨宮 一彦先生
団体支部	浜田 岩雄先生

続いて、感謝状贈呈者 6 名が紹介され、同様、感謝状が贈呈された。

(関係団体)

一般社団法人埼玉県畜産会

会長 坂本 健次様

埼玉県農業共済組合連合会

元会長 小森谷武雄様

(退任役員) 南支部	石黒 富雄先生
南支部	安藤 純先生
北支部	浅見 寿先生
団体支部	山根 康義先生

(10) 平成29年度愛鳥週間野生生物保護功労者表彰状の伝達

続いて高野宣彦委員(北支部)から、野生生物保護功労者として日本鳥類保護連盟会長賞を受賞した比留間一男先生(西支部)が紹介され、県みどり自然課長 梅本祐子様から褒状が伝達された。

(11) 新入会員紹介

青山利雄委員(東支部)より、新入会員23名の氏名が読み上げられ、紹介された。

(12) 来賓祝辞

大橋邦啓委員長の進行により、次の方々から御祝辞を頂いた。

埼玉県知事

上田 清司様

(代理 食品安全局長 松沢 潤様)

埼玉県議会福祉保健医療委員長 山下 勝矢様

日本獣医師会会長

藏内 勇夫様

埼玉県畜産会会長

坂本 健次様



御祝辞を頂いた
埼玉県議会福祉保健医療委員長 山下勝矢様

日本獣医師会会長

藏内勇夫様 祝辞

第69回公益社団法人埼玉県獣医師会の定時総会の開催にあたりお祝いと日ごろの御礼を申し上げます。



御祝辞を頂いた
日本獣医師会会長 藏内勇夫様

また、ただ今、表彰を受けられました諸先生方は、永年にわたり獣医療の発展にご尽力いただいた皆様です。本日の受賞を契機に、より高い見地から獣医師会のためにご指導いただければ幸いです。心からお祝い申し上げます。

私は日本獣医師会の会長に就任以来、諸問題をスピーディーに解決するため、全国55地方会と共通の目的を持ち、同じ目標に向かって進んでいくことを標榜し、多くの成果を上げることができました。特に、狂犬病などの人と動物の共通感染症については、人の健康を守る医師会との連携が必要との高橋会長の指摘を受けて取り組んできたところです。その結果、日本医師会と日本獣医師会との学術協定を2013年11月に締結することができ、その後の3年間で、全国47都道府県の全ての地方会で締結していただきました。さらに、2016年11月には世界獣医師会と世界医師会による“One Health”に関する国際会議を福岡県で開催し、福岡宣言を発表することができました。

この度の日本獣医師会の役員改選にあたり、先の理事会において3期目となる会長職に推薦をいただきましたが、私はこのことを踏まえ、さらに獣医師会を前進させていきたいと思っています。これまで、獣医師の職域・地域間の偏在などの諸問題を女性の力で解決するために女性獣医師

への支援対策を推進いたしました。また、日本医師会と連携して人と動物の共通感染症の予防対策や動物の適正管理のためのマイクロチップ装着の法制化などを、これまでの2期4年間で進めてきました。6月の総会において3期目となる会長に就任させていただければ“One Health”の特別委員会を設置し、人と動物の共通感染症や災害時の動物救護対策、マイクロチップの普及などを推進していきたいと考えています。

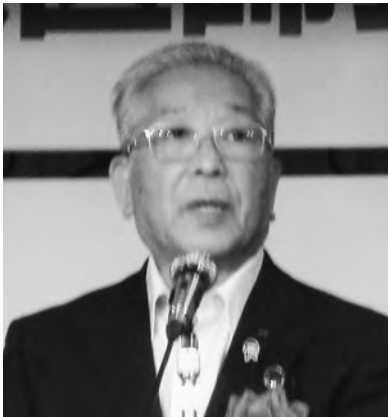
今一つの課題は、これから15年、20年先には、犬の飼育頭数が6割になってしまうという問題があります。人間にとって動物と伴に生活することが大切なことは多くの国民に理解されていますが、家庭動物の飼育状況を改善し、より良い飼育環境にしていくことが必要であることから、この課題解決のための特別委員会も設置したいと考えております。

これらの点についても、高橋会長の理事会での提言を受けたもので、高橋会長は、常日ごろ「地方会がしっかりしていて、はじめて地方の獣医師を支えることができるので、地方会がしっかりしなければならない。」と話されております。この観点を取り入れて2つの特別委員会を設置して課題解決に取り組んで参ります。先ほどの総会において、高橋会長、両副会長が再選されたとのことで、大変、心強く感じております。

我々は、今後とも、日本獣医師会と地方会が表裏一体となって獣医師会の将来のために汗を流したいと思っております。高橋会長には、私の会長就任以来、全国獣医師会会長会議の常設議長に就いていただき、全国の地方会会長をまとめていただいたので、全ての地方会で医師会との連携協定も締結することができ、公務員の処遇改善も進めることができました。この卓越した手腕と先

見性を持つ高橋会長と埼玉県獣医師会には大変感謝しております。

終わりに、高橋会長を中心に埼玉県獣医師会が、今後、益々発展し日本獣医師会をけん引していただけることを心から祈念し御礼のあいさつとします。



御祝辞を頂いた
埼玉県畜産会会長 坂本健次様

(13) 来賓紹介

大橋邦啓委員長が御来賓を紹介した。

来賓

埼玉県食品安全局長	松澤 潤様
埼玉県議会福祉保健医療委員長	
	山下 勝矢様
日本獣医師会顧問	北村 直人様
日本獣医師会事務局長	古賀 俊伸様
埼玉県畜産会会長	坂本 健次様
埼玉県農業共済組合長	井上 清様
埼玉県酪農協会会長	青木 雄治様
埼玉県養豚協会会長	加藤 健一様
埼玉県農林部畜産安全課長	岩田 信之様
埼玉県保健医療部生活衛生課長	
	市川 克己様
埼玉県環境部みどり自然課長	梅本 祐子様
日本政策金融公庫埼玉支店国民生活事業統轄	
	藤野 信裕様

埼玉りそな銀行さいたま営業本部長

浅香 哲也様

武蔵野銀行地域サポート部 天田 裕様

株式会社ヘリテージリゾート 杉田 憲康様

シモゾノ学園国際動物専門学校理事長

下園 恵子様

株式会社埼玉新聞社クロスメディア局長

秋谷 明宣様

顧問弁護士

高橋 謙治様

顧問税理士

間嶋 順一様

埼玉県中央家畜保健衛生所所長

丸山 盛司様

埼玉県川越家畜保健衛生所所長

島野 知二様

埼玉県熊谷家畜保健衛生所所長

宇田川浩一様

埼玉県農業技術研究センター所長

中畝 正夫様

埼玉県食肉衛生検査センター所長

三田 和正様

埼玉県動物指導センター所長 篠宮 哲彦様

さいたま市動物愛護ふれあいセンター所長

太田 伸様

埼玉りそな銀行さいたま営業部部長

加藤 一弘様

埼玉りそな銀行さいたま営業部営業第2部長

篠田 勝利様

武蔵野銀行地域サポート部成長分野推進グループ副グループ長医療福祉担当

市川 琢也様

シモゾノ学園大宮国際動物専門学校

石村 英剛様

賛助会員

アクティ(株)常務取締役 久保 博巳様
 アクティ(株)動物事業部さいたま
 第一営業所所長 山崎 克明様
 (株)アスコ営業部取締役部長 青島 克明様
 (株)アスコ大宮営業所所長 相川 富男様
 森久保薬品(株)取締役常務 高崎 正好様
 森久保薬品(株)埼玉事業部事業部長
 小林絵梨子様
 日本全薬工業(株)埼玉事業所所長
 小川 勝様
 日本全薬工業(株)野田事業所所長
 橋本 憲輝様
 (株)武蔵野ペット霊園代表取締役
 山川 勝弘様
 (株)アサヒコミュニケーションズ会長
 新井 正敏様



左から 顧問弁護士の高橋謙治様、顧問税理士の間嶋順一様

三男会長から報告があり、それぞれが紹介された。

(1) 代表理事(会長)、副会長、常務理事

代表理事(会長) 高橋 三男
 副会長理事 中村 滋
 副会長理事 小暮 一雄
 常務理事 鴻巣 泰

(2) 部会長、委員長

開業部会長 中村 滋 副会長理事
 勤務部会長 丸山 盛司 理事
 開業部会第1 運営委員会委員長
 中村 滋 副会長理事
 開業部会第2 運営委員会委員長
 小暮 一雄 副会長理事
 勤務部会運営委員会委員長
 丸山 盛司 理事
 総務委員会委員長 大橋 邦啓 理事
 獣医事調委員会委員長
 中村 滋 副会長理事
 学術委員会委員長 田中 裕 理事
 狂犬病予防委員会委員長
 渋谷 正志 理事
 厚生委員会委員長 山中 利之 理事
 情報検討委員会委員長
 別部 博司 理事

(14) 閉会の言葉

小暮一雄副会長が総会運営に対するお礼を述べ、午後3時00分、閉会を宣言した。

新たな執行体制

総会議事終了後に臨時理事会が開催され、新たな代表理事(会長)および副会長、常務理事並びに部会長、委員長が次のとおり選定された旨、高橋

第69回通常総会出席者数(最終出席者)

支部名	さいたま市	南	西	北	東	衛生	農林	団体	合計
本人出席	32	23	25	27	42	16	23	9	197
委任状出席	28	42	49	25	40	87	87	98	456
合計	60	65	74	52	82	103	110	107	653

賛助会員 7社(11名)



あいさつする県獣医師会
の高橋三男会長＝7
日、さいたま市大宮区
(同会提供)

**県獣医師会会長に
高橋氏を再任**

県獣医師会は7日、さいたま市大宮区で定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で会長に高橋三男氏(80)を再任した。任期は2年。高橋氏は「役職員、会員の皆さまとともに熟慮と決断をモットーに頑張っていきます」などとあいさつ。副会長には、中村滋氏と小暮一雄氏をそれぞれ再任した。

2017年度は「獣医学術の研さん向上と人材の育成」「人と動物の共通感染症対策の推進」などを重点に事業展開する。人と動物の共通感染症対策では集合狂犬病予防注射を実施するほか、医師との連携を推進する。

総会後の懇親会では、来賓として出席した上田清司知事、衆院議員の新藤義孝氏らが祝辞を述べた。

(秋谷明宣)

平成29年6月10日 埼玉新聞

広告

公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に 大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害
所得補償保険

新・団体医療保険*

傷害総合保険

動物病院従業員補償
傷害総合保険

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償
(ショップオーナーズ保険)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。
下のQRコードからアクセスしてください。



SJNK16-09050(2016.9.26)

埼玉県獣医師会 新入会員の紹介

懇親会では、新入会員の紹介と花束の贈呈が行われました。青山利雄委員(東支部)が出席された新入会員の先生を紹介。高橋三男会長から入会を祝して一人ひとりに花束を贈呈し、新入会員からは自己紹介をしていただきました。



左から

森田潤（東支部）、田口広武（衛生支部）、田村大（衛生支部）、木平麻菜（農林支部）、中嶋城治（農林支部）、山本栄子（農林支部）、福井康平（団体支部）、小暮一雄副会長、守屋由貴（農林支部）、高橋三男会長、中村滋副会長、宮脇翔悟（団体支部）、山城伸太郎（団体支部）、渋谷健一郎（団体支部）、井上勇人（団体支部）、時田喜子（団体支部）

続いて、守屋由貴先生(農林支部)が「多くの御来賓、先輩方の皆様を前に、高橋会長から素晴らしい花束をいただき、大変感激しております。また、入会に際しましては、諸先輩方から丁寧な御指導を受け賜り、誠にありがとうございました。獣医師の職域は広く、諸先輩方は多方面で活躍されております。開業の先生方はホームドクターとして家族の一員である家庭動物の健康を守り、豊かな生活の実現に取り組まれています。また、公務員は、食の安全安心の確保、公衆衛生の向上、動物愛護などで県民のお役に立ちたいと思っています。私たちは、獣医師会入会を機に幅広い分野で働く獣医師会の先生方と連携を深めるとともに、先輩方が築き上げた獣医師としての功績をしっかりと引き継いで、それぞれの立場で社会に貢献できるように頑張るつもりですので、今後とも、よろしく、ご指導、ご鞭撻をお願いいたします。」と誓いの言葉を述べられました。

その後、高橋会長が「皆さん、入会おめでとうございます。新しい戦力としてこれだけのすばら

しい先生方をお迎えすることができました。公務員の方は県民のため、開業された方は動物たちの心を人に伝え、人と動物が共生できる社会のために一層頑張ってください。会場の皆様をお願いいたします。前途有望な皆様方に時にはやさしく、折に触れ厳しくご指導いただきますようお願い申し上げます。」との歓迎の言葉を述べたあと、入会を祝して高橋会長、上田清司埼玉県知事、土屋恵一埼玉県議会副議長、桶本大輔さいたま市議会議員、小野克典桶川市長、高畑博ふじみ野市長、北村直人日本獣医師会顧問、金井忠男埼玉県医師会会長、佐伯鋼兵埼玉県商工会議所連合会会長とともに「記念撮影」と「くす玉割り」を行いました。くす玉の2本の紐が引かれると、中からは「入会おめでとう」の文字が現れ、満場の拍手が送られました。



入会を祝して行われたくす玉割り
高橋三男会長(後列中央の左から5人目)と来賓の皆様とともに

後列左 3人目から、
桶本大輔さいたま市議会議員、土屋恵一埼玉県議会副議長、高橋三男会長、上田清司埼玉県知事、小野克典桶川市長、高畑博ふじみ野市長、一人おいて佐伯鋼兵埼玉県商工会議所連合会会長、金井忠男埼玉県医師会会長、北村直人日本獣医師会顧問

終わりにあたり、上田清司埼玉県知事と日本獣医師会の村中志朗副会長から激励の言葉を頂戴しました。

(公社)埼玉県獣医師会 総会懇親会

懇親会は、第69回定時総会に引き続き、午後5時から上田清司埼玉県知事をはじめ多くの御来賓をお迎えして盛大に開催され、大橋邦啓総務委員長と林繁雄理事の司会により進行されました。



高橋三男会長の開会挨拶

(1) 会長挨拶

本日は上田清司埼玉県知事をはじめ多くの市長会、国会議員、県議会議員、市議会議員の先生方、さらには金井忠男埼玉県医師会会長をはじめとする関係団体の皆様など、総会と懇親会で延べ280名という多くの方々にご出席をいただきました。

総会も無事各議案が可決承認され、新たな役員も決定いたしました。会員の皆様におかれましては、ぜひ各界の方々と情報交換をしていただき、県民の期待に応えられる獣医師会となるよう第一歩を踏み出していきたいと思っています。本日はありがとうございました。

(2) 来賓の祝辞

御出席を頂いた御来賓から御祝辞を頂きました。

埼玉県知事 上田清司様の御祝辞

本日は、新藤義孝衆議院議員をはじめ、衆参の国会議員の皆様、そして宮崎栄治郎前県会議長をはじめ県会議員の皆様方、そして桶本市議会議員

をはじめとするさいたま市議会議員の皆様方、そしてまた日本獣医師連盟委員長であります、北村直人先生、また地元の金井医師会会長、また商工会議所連合会の佐伯会長をはじめ、本当にたくさんの方々がお見えになりまして、このように盛会に開会が出来ていますことを心からお慶びを申し上げます。

日頃は本県の狂犬病対策、あるいはまた家畜の衛生対策、公衆衛生、動物愛護、ありとあらゆる分野において会長をはじめ、多くの先生方にお力添えをお願いをしていることを厚く御礼申し上げます。



埼玉県知事 上田清司様

特に昨年の11月に発生しました鳥インフルエンザでは1道7県で猛威を振るったわけではありますが、獣医師会の先生方のネットワークとそして事業者のみなさんと埼玉県のネットワークでしっかりと防御したことなどが、大変感謝をすべき、また誇るべきことではないかと思うところでございます。

ヨーロッパではポリスと言う都市国家があって、一たび伝染病などが発生すると、多くの方が亡くなっておりました。だいたい70～80年に一回、コレラやペストが流行って人口の三分の一くらいが亡くなるということもあり、また、動物由来の感染症ということもあり、実は一般のドクターよりも獣医師のほうがそのポジションが高く、非常に尊敬され、重要視されていたということをさる本で読みまして、なるほどそれぞれの国の成り立ちによって違うんだということを考えたところでもございました。いずれにしても今は、重要なポジションであることでは間違いはありません。まさに国際的な広がりでの感染症とか、動物由来のものが多くなってきておりますので、そういう意味でも獣医師会の果たす役割というのは大変大きなものだと思いますし、いわゆる犬猫の私たちの共生すべき動物の身近な主治医でもありますので、そういう部分でも大変な役割を果たしていられっしゃるということにもあわせて本当に心から御礼を申し上げます。

また、今日の総会を境に、新人の先生方も含めまして、埼玉県の獣医師会が高橋三男会長を先頭に益々発展することをご祈念申し上げまして、御挨拶に代えたいと思います。本日はおめでとうございます。

桶川市長 小野克典様の御祝辞

埼玉県獣医師会の総会後の懇親会にお招きいただきありがとうございます。また、先ほどは高橋会長のすばらしいプロデュースのもと、多くの新入会員の皆様の歓迎セレモニーも行われまして、



桶川市長 小野克典様

毎年多くの新入会員の先生方が入会され、益々この獣医師会も発展されておりますことを心からお慶びを申し上げます。

また日頃は桶川市も狂犬病予防注射の集合注射ですとか、犬の躰け方教室とか色々な事業を通じまして、動物行政また公衆衛生全般に渡りまして、先生方には大変お世話になっておりますことを、この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます次第でございます。今日は私も所属しております埼玉県議会の動物議連の先輩方もたくさん出席をされておりますけれども、私も首長になり4年が過ぎ、先月、県の獣医師そして全国の獣医師会政治連盟からも暖かい御支援を賜りまして、お陰様で、2期目の再選を果たさせていただくことができました。1期4年の間も県の動物議連の経験を踏まえて桶川市でも色々な動物行政取り組ませていただきました。しかしながら行政だけではなかなか進めることができませんことから、先生方の絶大なるご協力のもとに事業も進めることができましたこと、日頃の先生方のご支援に対しまして改めて厚く御礼申し上げます。本当にいつもどうもありがとうございます。

桶川市では今月の17日、18日に紅花祭りというお祭りを開催させていただきます。その際に、ワンダフル応援隊ということで、殺処分されるはずの保護犬を動物愛護団体の皆さんと協力して譲渡会も併せて開催をさせていただきます。是非お時

間ありましたら桶川にも足をお運びいただけたら幸いに存じます。結びになりますけれども、これから益々高橋会長のリーダーシップのもと、埼玉県獣医師会がご発展されますことと、ご参会の各先生方のご健勝にてのご活躍を祈念いたしまして、一言お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

ふじみ野市長 高畑 博様の御祝辞



ふじみ野市長 高畑博様

定時総会が滞りなく終了し、この和やかな宴が開催されますこと、心よりお喜びを申し上げる次第でございます。また先ほど来お話にございまして、埼玉県獣医師会の先生方におかれましては獣医術の研鑽向上ということで日々ご尽力を賜っておりますこと、また共通感染症対策あるいは家庭の家族の一員ともなっているペットの健康ということでほんとうに市民県民のために御尽力を賜っておりますこと、この場をお借りいたしまして、敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。今埼玉県においても様々な事象事案が発生したときにも獣医師の先生方においてこれを鎮静化そして抑止してこられたと、先ほど知事の御挨拶のなかでもございました。なかなか私たちには知りえない獣医師の先生方のご活躍を広く市民にもお伝えをしていきたいと思っている次第でございます。

先ほど小野市長さんから2期目の当選の御礼が

ございました。実は私も10月には3期目に向けてのチャレンジをさせていただきます。ぜひ埼玉県内でも多大なるお力をお持ちの獣医師会の先生方にも力強い御支援のほどをお願い申し上げる次第でございます。結びになりますが、埼玉県獣医師会の更なるご発展と、ご参会の先生方の今後さらなるご健勝にてのご活躍を心よりご祈念申し上げまして、はなはだ意は尽くせませんが、お祝いの言葉に代えさせていただきます。本日は大変にありがとうございます。

自由民主党埼玉県支部連合会会長 衆議院議員 新藤義孝様の御祝辞



自由民主党埼玉県支部連合会会長
衆議院議員 元総務大臣 新藤義孝様

衆参の埼玉県選出の議員がたくさんお招きを賜りまして、その中で御紹介を頂戴いたしましたので、先に一言の御挨拶をさせていただきます。先程からずっと新しく入会された先生方を歓迎する雰囲気を見ていて、なるほどこれはたいしたものだとつくづく思いました。仕事が厳しいから苦勞しながらも頑張っている。こういう人たちの集まりは極めて仲が密接になり、お互い様で助け合い、若い者を引き上げ、そして先輩をきちんとお支えするという形ができるんだなと思いました。

獣医師会の皆さんは私どもの政治の場においても大変なお世話をいただいております。また県内ですばらしい活動をされています。それはこういうところにあるんだと言うことを改めて教えてい

ただいた気がいたします。高橋会長を中心にしてほんとうにそういう気持ちのこもったお仕事をされている。このことがなによりも素晴らしいことだということを改めて知ったわけであります。

獣医師の最大の活動目標は二つです。ひとつはペットなどの小動物の診療をすること、それからもう一つは安定良質な食糧供給を含め、国民の安全を守る、そういう意味において非常に重要な役割があるから医療の安定供給体制を作ること極めて重要で、私どもも政府与党の中ではこの問題にしっかり取り組まなければいけないと思っておりますし、予算は1億5千万ほどありますから、きちんと使いながら色々な課題に取り組んでいかなければいけないと思っております。これから15歳以下の子供の数より登録されたペットの数のほうが多いという時代が来ています。それから産業動物獣医師をどうやって確保していくか、これ国の国家的課題です。そういうものを踏まえてしっかりと埼玉県においても私どもも連携を取らせていただきながらまたお手伝いをさせていただきたいと思っております。いろいろと厳しい状況が続いていると思っておりますけれども、どうぞ先生方には健康で益々のご活躍をお願いいたしまして、御挨拶とさせていただきます。どうもおめでとうございます。

日本獣医師会顧問 北村直人様の御祝辞



日本獣医師会顧問 元衆議院議員
元農林水産副大臣 北村直人様

埼玉県獣医師会の第69回定時総会が無事に終了し、誠にありがとうございます。新役員の体制の下、これからの日本獣医師会を支えていただくことをお願いするところです。

国家戦略特区において、獣医師資格を岩盤規制として捉えることには納得できない面があります。岩盤規制に風穴を開けることは、獣医師の国家資格を届出制にしてしまうとも考えられますが、そもそも獣医学教育が特区に馴染むものなのかを、議論してもらいたいと思っています。

我々は、獣医師であることに誇りを持ち、それぞれの分野で社会に貢献していくべきで、そのために獣医師会が存在します。埼玉県獣医師会が発展していくことが、日本獣医師会を支える土台となりますので、今後の皆様のご活躍をお祈りいたします。

埼玉県獣医師連盟顧問 参議院議員 古川俊治様の御祝辞



自由民主党埼玉県支部連合会副会長
自由民主党獣医師問題議員連盟
埼玉県獣医師連盟顧問
慶應義塾大学法科大学院教授
慶應義塾大学医学部教授
参議院議員 古川俊治様

新入会員の先生方ほんとうにおめでとうございます。色々なお付き合いをすることで知識と経験を吸収することができますからぜひ積極的に会務にも出ていただきたいと思います。私は臨床医ですが、年を重ねるごとに臨床医学と公衆衛生の両方を深く理解することが重要であることが分かります。みなさんも今は小動物の臨床

と畜産衛生に分かれていると思いますが、ぜひ両方の視点を持ちながら今後も研鑽を積んでいただきたいと思っております。

また、今出てくる感染症の多くはウイルスの変異による動物を介した共通感染症で、人から人に感染するようになると大きな社会的な被害をもたらすため、これから医療と獣医療がサーベイランスを張っていくことが極めて重要であり、今後は引き続き密にタイアップをしながら国民衛生とそして国民医療のために尽力をしていきたいと思っております。

私は科学技術イノベーションも手掛けていますが、ゲノム編集により食べるころの量がとても大きい魚ができています。よくよく調べてみると今流通させても違法ではないんですね。獣医師は魚の治療はしないということで、遺伝子編集した魚が病気になったらどうするのか。また、牛乳の中に母乳を出す乳牛はゲノム編集をするとすぐに作ることができるようになるため、今後獣医療に関する様々な規制の問題も新たに考えなければなりません。これから技術開発と安全な食物もいよいよ動物の分野にきますので、密に連携しながらやっていかなければいけないと思っております。引き続き獣医師会の先生方とは医学医療の立場から頑張っていきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願い申し上げます。本日はまことにおめでとうございます。

(3) 乾杯

乾杯の御発声は、埼玉県医師会の金井忠男会長にお願いいたしました。金井会長は、埼玉県獣医師会が高橋会長を筆頭に非常に活力のある活発な会であり、埼玉県医師会とも色々な連携をさせていただいていると述べられた後、公益社団法人埼玉県獣医師会のますますの発展とご臨席の方々のご健勝とご活躍を祈念して、大きく乾杯いたしました。



日本医師連盟副委員長 埼玉県医師会会長
金井忠男様の音頭で大きく乾杯

(4) 来賓の祝辞並びに紹介

国会議員の皆様を紹介

御出席の国会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



国会議員の紹介

左から、衆議院議員 鈴木義弘様、衆議院議員 小宮山泰子様、参議院議員 大野元裕様、衆議院議員 元外務副大臣 元財務副大臣 武正公一様



公明党参議院議員幹事長
公明党埼玉県本部代表
参議院議員 西田実仁様



衆議院議員 牧原秀樹様



自由民主党埼玉県支部連合会副会長
衆議院議員 元総務副大臣 柴山昌彦様



衆議院議員 ミツ林裕巳様



衆議院議員 元総務副大臣 大島敦様

御出席された国会議員の先生方(選挙区順)

衆議院議員 村井英樹 様(埼玉第1区)
 衆議院議員 新藤義孝 様(埼玉第2区)
 衆議院議員 黄川田仁志様(埼玉第3区)
 衆議院議員 豊田真由子様(埼玉第4区)
 衆議院議員 枝野幸男 様(埼玉第5区)
 衆議院議員 大島 敦 様(埼玉第6区)
 衆議院議員 神山佐市 様(埼玉第7区)
 衆議院議員 柴山昌彦 様(埼玉第8区)
 衆議院議員 野中 厚 様(埼玉第12区)
 衆議院議員 土屋品子 様(埼玉第13区)
 衆議院議員 三ツ林裕巳様(埼玉第14区)
 衆議院議員 田中良生 様(埼玉第15区)

衆議院議員 武正公一 様(比例区)
 衆議院議員 牧原秀樹 様(比例区)
 衆議院議員 中根一幸 様(比例区)
 衆議院議員 小宮山泰子様(比例区)
 衆議院議員 今野智博 様(比例区)
 衆議院議員 鈴木義弘 様(比例区)
 衆議院議員 輿水恵一 様(比例区)
 参議院議員 大野元裕 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 関口昌一 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 西田実仁 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 古川俊治 様(埼玉選挙区)

合計 23 名

埼玉県議会議員の皆様を紹介

御出席の埼玉県議会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



埼玉県議会議員の紹介

左から、土屋恵一様、田村琢実様(代理)、小久保憲一様(代理)、岡重夫様、石渡豊様、宮崎栄治郎様、西山淳次様、鈴木弘様、柿沼トミ子様、齊藤邦明様、高木真理様、井上將勝様、細田善則様



蒲生徳明様



中屋敷慎一様



立石泰広様



埼玉県議会を代表して、土屋恵一副議長から御祝辞を賜りました。

御出席された埼玉県議会議員の先生方(選挙区順)

蒲生徳明 様(南1区 草加市)
 立石泰広 様(南2区 川口市)
 鈴木 弘 様(南4区 さいたま市北区)
 高木真理 様(南4区 さいたま市北区)
 井上將勝 様(南6区 さいたま市見沼区)
 田村琢実 様(南6区 さいたま市見沼区)
 宮崎栄治郎様(南10区 さいたま市南区)
 石渡 豊 様(南13区 上尾市・伊奈町)
 中屋敷慎一様(南16区 鴻巣市)

細田善則 様(南20区 戸田市)
 西山淳次 様(西1区 所沢市)
 土屋恵一 様(西5区 ふじみ野市・三芳町)
 小久保憲一 様(西13区 滑川町・嵐山町・小川町・ときがわ町)
 齊藤邦明 様(北3区 本庄市・神川町・上里町)
 柿沼トミ子 様(東3区 加須市)
 岡 重夫 様(東6区 白岡町・宮代町)
 合計 16 名

さいたま市議会議員の皆様の紹介

御出席のさいたま市議会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



さいたま市議会議員の紹介

左から、新井森夫様、高野秀樹様、江原大輔様、新藤信夫様、青羽健仁様、萩原章弘様、桶本大輔様、伊藤 仕様、吉田一志様



神崎 功様



上三信彰様



小森谷優様



さいたま市議会を代表して、桶本大輔議長から御祝辞を賜りました。

御出席されたさいたま市市議会議員の先生方(選挙区順)

上三信彰 様(西区)

伊藤 仕 様(北区)

新藤信夫 様(大宮区)

小森谷優 様(見沼区)

青羽健仁 様(浦和区)

萩原章弘 様(南区)

桶本大輔 様(南区)

神崎 功 様(緑区)

高野秀樹 様(岩槻区)

江原大輔 様(岩槻区)

吉田一志 様(岩槻区)

新井森夫 様(岩槻区)

引き続き、御来賓からの御祝辞

計 12 名

埼玉県商工会議所連合会会長

さいたま商工会議所会頭

佐伯 鋼兵 様

さいたま観光国際協会会長

清水志摩子 様

日本獣医師会事務局長

古賀俊伸 様



シモゾノ学園理事長

下蘭恵子様

間嶋順一税理士事務所所長

顧問税理士 間嶋順一 様



(5) 祝電の披露

司会者から次の皆様から頂いた祝電・メッセージが披露されました。

衆議院議員	山口 泰明 様
衆議院議員	大島 敦 様
衆議院議員	中根 一幸 様
衆議院議員	今野 智博 様
参議院議員	関口 昌一 様
埼玉県議会議員	日下部伸三 様
埼玉県議会議員	伊藤 雅俊 様
埼玉県市長会会長	田中 暄二 様
さいたま市長	清水 勇人 様
川口市長	奥ノ木伸夫 様
越谷市長	高橋 努 様
加須市長	大橋 良一 様
鴻巣市長	原口 和久 様
北本市長	現王園孝昭 様

毛呂山町長

井上 健次 様

埼玉県肉用牛経営者協会会長

植井 敏夫 様

(株)埼玉りそな銀行代表取締役社長

池田 一義 様

(株)武蔵野銀行頭取

加藤喜久雄 様

(6) 締め

宴もたけなわとなり恒例となりました中村滋副会長によるエールの後、岩田信之埼玉県農林部畜産安全課長、市川克己埼玉県保健医療部生活衛生課長、松澤潤埼玉県食品安全局長による手締めが行われました。

(7) 閉会

閉会にあたり比留間一男監事が御参加いただいた方々に御礼を述べ、懇親会は午後7時に散会となりました。

広告



学校法人 シモゾノ学園

犬の専門店 青山ケネル発祥！
61年の歴史を持つ動物の名門校

動物看護師統一認定資格試験 2016年度合格率

東京校 **100%** 大宮校 **96.8%**

(受験者数 65 名/合格者数 65 名) (受験者数 62 名/合格者数 60 名)

全国平均 84.42%(受験者数 2,323 名/合格者数 1,961 名)

◆文部科学大臣認定「職業実践専門課程」

国際動物専門学校(東京校)

- 動物看護・理学療法学科
- 動物看護・栄養学科
- 美容・デザイン学科
- 自然環境・動物飼育学科
- しつけ・トレーニング学科

〒154-0011

東京都世田谷区上馬 4-3-2

TEL/03-5430-4400



学校法人 シモゾノ学園

国際動物専門学校

大宮国際動物専門学校

大宮国際動物専門学校(大宮校)

- 動物看護・栄養学科
- 動物看護・エキソチックペット学科※
- 美容・デザイン学科
- 美容・スモールペット学科※
- 国際海洋・飼育学科
- Dogトレーナー学科

※2018年4月新設

〒330-0854

埼玉県さいたま市

大宮区桜木町 2-289-2

TEL/048-648-8400



埼玉県獣医師政治連盟総会開催 —「埼玉県獣医師連盟」に名称を変更—

平成29年6月7日、埼玉県獣医師会第69回定時総会に先立ち、午後1時20分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」で開催されました。

渋谷正志理事の司会により、中村滋副理事長の開会の言葉、高橋三男理事長の挨拶、日本獣医師連盟の北村直人委員長の祝辞の後に、議事に入りました。

議事は、大橋秀樹議長(東支部)、田中裕副議長(南支部)により進められました。第1号議案「平成28年度事業報告および収支決算承認に関する件」が上程され、事務局 水島健雄専務理事が説明し、新井宣明監事による監査報告の後、議長が質疑を求めたが、質問、意見はなく、本件の承認について諮ったところ拍手多数により原案のとおり承認されました。

続いて、第2号議案「平成29年度事業計画及び会費徴収(案)に関する件」が上程され、事務局説明の後、議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により

原案のとおり可決決定されました。

続いて、第3号議案「規約の一部改正(案)に関する件」が上程され、事務局から、規約の改正内容について、本会の名称を「埼玉県獣医師政治連盟」から「埼玉県獣医師連盟」に変更するための規約改正である旨が説明された。議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により原案のとおり可決決定されました。

続いて、第4号議案「役員の改選に関する件」が上程され、事務局説明の後、議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により原案のとおり可決決定されました。

以上をもって議事は終了し、議長、副議長は円滑な議事運営に御礼を述べ、小暮一雄副理事長の閉会の言葉をもって、午後2時00分、閉会となりました。

広告

Allerimmune

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 1 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖であるプルランを結合した、次世代減感療法薬。
- 2 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 3 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 4 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

会 務 報 告**第2回 総務委員会**

平成29年6月1日(木)午後1時30分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

総会は昨年の活動の区切りとして、今年度の新たなスタートを行うために全会員が参加する重要な行事である。総務委員会の皆さんは多数の来賓を迎えて行う総会でもあり、遺漏なきよう十分検討し、現場を見て本番に備えて頂きたい。

2 協議事項**(1) 第69回定時総会開催について****ア 獣医師会総会**

総会の進行計画について、当日の日程、役割分担、祝寿表彰代表受賞者、新入会員の紹介方法を協議した

イ 獣医師会懇親会

来賓の出席状況にもとづき、懇親会の進行計画、運営上の細部事項について協議した。

ウ 獣医師政治連盟**(2) その他****第3回 総務委員会**

平成29年6月7日(水)午前11時20分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

本日の総会は、日本獣医師会の藏内勇夫会長、北村直人連盟委員長が出席され、来賓も多く来ていただけるということで、かつてない人数の参加が得られる見通し。総務委員の皆さんには、総会の円滑な運営をよろしく願いたい。

2 協議事項**(1) 第69回定時総会開催について**

総会の進行計画上の注意点について協議し、手順の最終確認を行った。

(2) その他

第2回 理事会

平成29年6月7日(水)午後0時00分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

本日の総会については、先ほど総務委員会を開催し、運営について万全を期して頂いている。理事の皆さんには、総会の円滑な運営に特段の協力をお願いしたい。

2 決議事項

第1号議案 新入会員の承認に関する件

第1回理事会以降に入会申し込みのあった勤務部会6名の入会の可否について諮り、異議なく全員の入会が承認された。

第2号議案 役員候補者の選出に関する件

役員候補者(理事14名、監事3名)が示され、諮ったところ、異議なく全員が承認されたので、総会に提出することとした。

3 協議事項

第69回定時総会開催等について

総会の進行計画等について最終確認を行った。

臨時理事会

平成29年6月7日午後3時05分、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において理事14名(総理事数14名)及び比留間一男監事、八木賢裕監事、長澤泰保監事出席のもとに、理事会を開催し、次の事項を審議した。

1 審議事項

(1) 代表理事(会長)、副会長、常務理事選定の件

理事高橋三男が議長となり、代表理事(会長)高橋三男及び副会長 中村 滋、副会長 小暮一雄、専務理事 水島健雄が理事の任期満了により退任することとなるので、改めて当法人の代表理事(会長)及び副会長、常務理事の選定について審議したところ、全員一致をもって、次のとおり選定した。なお、被選定者は、その就任を承諾した。

代表理事(会長)	高橋三男
副会長理事	中村 滋
副会長理事	小暮一雄
常務理事	鴻巣 泰

2 各部長並びに各委員長選定の件

議長は、各部長並びに各委員長の選定を協議したところ、全員一致をもって、次のとおりとなった。なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。

開業部会長	中村 滋	副会長理事
勤務部会長	丸山盛司	理事
開業部会第1運営委員会委員長	中村 滋	副会長理事
開業部会第2運営委員会委員長	小暮一雄	副会長理事
勤務部会運営委員会委員長	丸山盛司	理事
総務委員会委員長	大橋邦啓	理事
獣医事調委員会委員長	中村 滋	副会長理事
学術委員会委員長	田中 裕	理事
狂犬病予防委員会委員長	渋谷正志	理事
厚生委員会委員長	山中利之	理事
情報検討委員会委員長	別部博司	理事

新入会員報告

新 入 会 員



おおの
大野 あゆみ
団体支部



いした
石田 るり
団体支部



いまい なつみ
今井 奈津美
団体支部



しの はるか
篠 春香
団体支部

開業部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・名称
団 体	大 野 あゆみ	八潮市・セントラルペットクリニック
〃	石 田 る り	加須市・高橋動物病院
〃	今 井 奈津美	加須市・高橋動物病院
〃	篠 春 香	加須市・高橋動物病院

北支部学術講習会開催報告

北支部長 大橋 邦啓
北支部学術委員 田口 正行

6月25日に籠原駅前のホテルシティーフィールドかごはらにて、北支部学術講習会を開催しました。

講師として、日本大学生物資源科学部 獣医内科学教室 教授 亘 敏広先生をお招きし、『犬猫の止血異常の診断と治療』についてのご講演をいただきました。

止血と凝固を混同していて、凝固検査で安心してしまっていると間違える事があり得るという警鐘や、IMHA,IMTPなどでの治療の実際と起こりうるトラブル、血栓症の考え方と静脈血栓と動脈血栓での治療法の違い、DICの診断・治療など、私たちの中に治療の引き出しとして準備しておく必要がある事柄を非常に分かり易く説明して頂きました。質問も沢山あり、有意義な研修会でした。

研修後はホテル内で部屋を移動しての懇親会でしたが、亘先生の人柄を反映した和やかな雰囲気の中、とても楽しい時間となりました。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
31名	3名	0名	1名	17名	3名	1名	6名	5名

第138回 埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長 長谷川 繁雄
幹事 北支部 吉田 初雄
幹事 東支部 岡田 憲次

平成29年6月15日(木)熊谷ゴルフクラブにおいて、第138回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペが、24名の参加者により開催されました。

天候にも恵まれ、深緑のなか紫陽花やタイサンボクの花が咲き、初夏を感じながら、素晴らしいコースコンディションで楽しくラウンドできました。

成績は以下の通りで、高野辺智和さんがナイスプレーで優勝されました。



左から
森田 良先生(第3位)
岡田憲次先生(準優勝)
高野辺智和様(優勝)
増田 淳先生(第3位)
長谷川繁雄先生(同好会会長)

	選手名	グロス	ネット
優勝	高野辺 智和様(賛助)	88	70
準優勝	岡田 憲次先生(西支部)	84	73
第3位	森田 良先生(東支部) 増田 淳先生(衛生支部)	83	75

お知らせ

平成29年度 関東・東京合同地区獣医師大会・三学会開催案内

主催 東京都獣医師会

区 分	関 東 ・ 東 京 合 同 地 区 獣 医 師 大 会	日 本 産 業 動 物 獣 医 学 会	日 本 小 動 物 獣 医 学 会	日 本 獣 医 公 衆 衛 生 学 会
日 時	平成29年9月10日 16:30～17:30	平成29年9月10日 午前の部 9:00～11:40 午後の部 13:00～15:20		
大会会長 分野別地区 区学会長	関東・東京合同地区獣医師 大会・三学会開催担当 東京都獣医師会会長 村中志朗	東京農工大学 白井淳資	日本獣医生命 科学大学 小山秀一	日本大学 丸山総一
会 場	都市センターホテル 千代田区平河町2-4-1 TEL: 03-3265-8211			
	3階 コスモスホール	7階 701号	6階 601号 6階 606号	7階 706号
次 第	[市民公開講座] 15:20～16:20 [大 会] 16:30～17:30 1 開会の辞 2 黙祷 3 関東・東京合同地区獣 医師大会・三学会開催担 当獣医師会会長挨拶 4 獣医事功績者表彰 5 受賞者代表謝辞 6 来賓祝辞 7 議長選出 8 議事 (1) 平成28年度経過報告 (2) 議案 9 大会宣言 10 次期開催担当県会長挨拶 11 閉会の辞 [交流会] 18:40～20:10	[三学会] 1 開会の辞 2 分野別地区学会 会長挨拶 3 学会・発表 4 審査委員会 5 閉会の辞 [優秀論文発表者表彰] 3階 コスモスホール 17:30～18:00	[演題募集要領] 1 提出先：公益社団法人東京都獣医師会 2 演題・抄録提出期限 平成29年6月23日（金） 3 提出方法：所属地方獣医師会を経由 4 演題：口演8分／討論2分 5 発表演題募集要領：別紙 6 審査員：幹事・学識経験者の中から 地区学会長に選任された者 7 参加費：6,000円（事前申込み） 7,000円（当日申込み） 交流会：7,000円（事前申込み） 8,000円（当日申込み） ※埼玉県獣医師会会員の参加費及び交流会費につ いては、全て本会にて負担します。（参加無料） ＊学会発表順序、演題は演者の都合 により変わることがあります。 ＊三学会は学術講演とともに、獣医生 涯研修事業のポイント取得対象プロ グラムとして参加者にポイントが付 与されます。	

【タイムスケジュール】

8:00～	9:00～11:40	11:50～12:50	13:00～15:20	15:20～16:20
受 付	三学会	ランチョンセミナー	三学会	市民公開講座
	16:30～17:30	17:30～18:00	18:40～20:10	
	獣医師大会	優秀論文発表者表彰	交流会	

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、**事前登録**することとなっております。参加を希望される方は、8月4日（金）までに、**下記事項（お知らせいただく内容）**を埼玉県獣医師会事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、**極力、事前登録をお願いします。**

なお、「大会・学会参加費（6,000円）」及び「交流会参加費（7,000円）」は全て本会が負担するので参加者負担金はありません。

《お知らせいただく内容》

- ・氏名
- ・所属支部
- ・参加区分
- ①「大会・学会」と「交流会」に参加
- ②「大会・学会」のみに参加
- ③「交流会」のみに参加

《連絡先》

埼玉県獣医師会 事務局
 住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町
 1-340（埼玉県農業共済会館内）
 TEL：048-645-1906
 FAX：048-648-1865
 Eメール：s - vma@vesta.ocn.ne.jp

産 廃 第296-1号

平成29年 6 月 9 日

各関係団体代表者 様

埼玉県環境部産業廃棄物指導課長 酒井 辰夫

(公印省略)

「産業廃棄物適正処理講習会」の開催について（通知）

県の産業廃棄物行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、県では、産業廃棄物処理に係る知識の習得並びに意識啓発を図り、産業廃棄物の適正処理を推進するため、下記のとおり平成29年度産業廃棄物適正処理講習会を開催します。

ついては、貴団体の会員の皆様に対して御周知くださるとともに、関係方々の御来場について御配慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 日時 平成29年 7 月28日（金）13時30分～16時30分（13時00分開場）
- 2 場所 埼玉会館大ホール（さいたま市浦和区高砂3-1-4）
- 3 内容 基調講演 廃棄物処理法における排出事業者責任について
 講師 改田 耕一 氏（公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団）
 メインテーマ 産業廃棄物を適正処理するために必要なコストとは？
 ～排出事業者と処理業者が連携して適正処理をしていくために～
 講師 西田 圭一郎 氏（高俊興業株式会社）
 岩瀬 博樹氏（野村興産株式会社）

県からのお知らせ

- ・ P C B 含有機器の処理について
- ・ 廃棄物処理法改正の動向について～廃水銀と様式改正～
- ・ 電子マニフェストの導入について

※ 講習会の詳細については、別添リーフレットを参照してください。

担当：総務・普及啓発担当 山田・星野

TEL：048-830-3148（直通）

FAX：048-830-4774

E-mail：a3120-02@pref.saitama.lg.jp

※「別添」略

切り抜きニュース

飼い主と犬の絆 親子なみ —愛情ホルモン 最新研究で証明—

これまで飼い主は犬の「リーダー」にたとえられることが多かったが、ほかの動物との間にはない特別な関係が築けていることがわかってきた。一部の研究者は「親子のような絆」という。最新の研究から見てきた人間と犬との関係とは一。

愛犬と目があったら幸せな気持ちになる。実はこの感覚、飼い主の勘違いではない。

麻布大(相模原市)の2015年の研究で、飼い主と犬が目線をあわせると双方で、愛情や信頼に影響するホルモン「オキシトシン」の濃度が上昇することがわかった。飼い主と犬30組で尿中のオキシトシンの濃度を調べた。

人間の母親と子どもの間ではオキシトシンをお互いに高め合う関係性があることがわかっているが、異なる動物間で同じような関係がわかったのは初めて。例えばオオカミは飼いならされていても飼い主と目をあわせず、オキシトシン濃度の上昇は双方起きない。

人と犬の間には親子に近い、特別な関係が存在することを証明するような研究成果はほかにもある。

ドイツのマックス・プランク研究所の02年の研究では、複数のカップのうちエサの入っているカップを人間が指さしたり見つめたりすると、犬はその中にエサが入っていることを理解できることがわかっている。

指さしや目線の意味を理解する能力は、人間の場合では生後8カ月ごろから見られる。この研究によると、チンパンジーですら、この能力はもっていない。

またハンガリー科学アカデミーの1998年の研究では、不安をかきたてられる新しい環境に犬が置かれたとき、飼い主を「安全基地」として頼る行動をすることもわかっている。同様の環境に置かれた人間の幼児が母親に示すのと類似した行動という。

麻布大獣医学部の菊水健史教授(動物行動学)は「犬との関係は、親子のような絆にまでなる。犬

の飼い主はこのことを知った上で、犬との接し方を考えてほしい」と話す。

震災後に別れ強いストレス

東日本大震災の被災地で保護された犬たちの研究からも、人と犬との特別なつながりがわかった。

東日本大震災直後に福島県内で保護された犬17匹、神奈川県内の保健所に保護されていた犬8匹を麻布大で引き取り、尿に含まれる「コルチゾール」の濃度を比較した結果、福島の犬は神奈川の犬に比べて5～10倍も値が高かった。

コルチゾールはストレスを感じると分泌されるホルモン。例えば同じ犬でみると、不妊・去勢手術の前と後とでは2倍程度の差が出る。それを大きく超える数値に、菊水教授は「どれほどストレスをかければここまで高い値が出るのかわからない」という。

麻布大では両県の犬を引き取った後、同じ環境で同じ期間、心身の回復をはかってきた。数値の差には、犬が飼い主と離れる前にどういう関係性を築いていたかが影響したようだ。

神奈川の犬は飼い主が飼育放棄したもので、そもそも飼い主との適切な関係が築かれていなかった。一方、福島の犬は飼い主がやむなく手放しており、震災によって急に関係が断ち切られてしまっていた。分離のストレスがより大きかったとみられる。

(太田匡彦)

5月24日(水) 朝日新聞

被災者とペット避難所では分離 —環境省、指針改訂へ—

環境省は早ければ今秋にも、災害時のペットの保護や飼い主の責任を定めたガイドラインを改訂する方針を固めた。昨年4月の熊本地震の教訓を踏まえ、自治体にはペットをほかの被災者と分けて保護すること、飼い主らには避難所以外の預け先も確保しておくよう求める見通しだ。

東日本大震災後の2013年、環境省は「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」を初めて策定した。ペットが逃げ出して防疫上の問題になったほか、飼い主が連れに戻って二次被害に遭う事例があったことから、ガイドラインでは「同行避難」を基本として、飼い主にペットを入れる

ケージなどの準備を促し、自治体には避難所や仮設住宅で可能な限りペットを受け入れるよう求めた。

しかし熊本地震では、避難所に入ったペットに対する苦情も少なくなかった。内閣府が避難した377人に聞いたところ、35.5%の人が避難所にペットを入れてほしくないと回答した。避難所でペットの受け入れを拒まれ、飼い主が車中泊を強いられるケースもあった。

このため環境省は改訂ガイドラインで、自治体に対し、避難所でペットを保護する場合はほかの被災者と分けるよう求める。また、避難所で保護できない場合に備え、飼い主や自治体などには預け先を確保しておくよう促す方針だ。

九州各県と山口県は熊本地震で、13年に結んだ「九州・山口9県災害時愛護動物救護応援協定」に基づき、被災地へのケージやえさの提供を行ったが、環境省はこうした事例を紹介し、ペット対策の広域支援協定を他の地域でも進めてもらう考え。

(四倉幹木、竹野内崇宏)
5月29日(月) 朝日新聞

ネコ家畜化、新石器時代に拡大か —DNA研究—

ネコは古代エジプトを「征服」するはるか以前に、石器時代の農耕民を魅了していたとする研究論文が19日、発表された。DNA分析で明らかになったところによると、これ以降にネコの家畜化と愛玩動物化が世界中に広まっていったのだという。

原産地を出て世界に拡散した最初の野生ネコで、今日の飼いネコの祖先となったのは、リビアヤマネコ(学名: *Felis silvestris lybica*)であることが今回、研究で明らかになった。小型で縞模様のある中東産の亜種は全世界に生息地を拡大させるまでに上り詰めた。

リビアヤマネコは約6000年前、現代のトルコ周辺のアナトリア(Anatolia)地域から船で欧州に渡った可能性が高い。「リビアヤマネコの世界征服は新石器時代に始まった」と、論文の執筆者らは記している。

石器時代の最終章に当たる新石器時代には、そ

れまで狩猟採集民として各地を放浪していた先史時代の人類が作物の栽培と恒久的な村の構築に初めて着手した時期だ。そして、農耕の始まりとともに収穫物を食い荒らすネズミが現れ、これにネコが引きつけられた。

米科学誌「ネイチャー・エコロジー・アンド・エボリューション(Nature Ecology and Evolution)」に掲載の論文では、「納屋や村、船上などのネコは古代社会に対して、害獣、特に経済的損失や病気の原因となるげっ歯類の有害動物を駆除する極めて重要な防御手段を提供した」とある。

研究チームは今回、野生のネコ科動物が現在知られているような、ソファで寝そべるかわいらしい飼いネコに姿を変えた背景にあるものについての論争に終止符を打つべく、埋葬やミイラ化された古代のネコ230匹のDNAを分析した。

古代エジプトで、像や絵、死骸のミイラなどによって「不滅化」されたネコ科動物が明白な崇拝の対象となっていたことを根拠に、ネコを初めて家畜化したのは紀元前数世紀ごろの古代エジプト人と考えられる人が多い。しかしその一方で、地中海の島国キプロスにある紀元前7500年の子どもの墓で発見されたネコの骨を、「肥沃な三日月地帯(Fertile Crescent)」の古代文明がエジプトより早くネコを家畜化した証拠として指摘する説もある。

■古代の「ネコブーム」

今回の詳細なDNA分析の結果によると、家畜化はその両方のおかげであると考えられるようだ。

論文の共同執筆者で、フランス国立科学研究センター(CNRS)のエバ・マリア・ガイゲル(Eva-Maria Geigl)氏はAFPの取材に、リビアヤマネコは紀元前4400年頃に「最初の農耕民が欧州に移住し始めた時期に広まり始めた」と語った。「これは(恐らく古代の交易路をたどると思われる)海路か陸路で、リビアヤマネコが人によって移動していったことを示していると考えられる」

それから数千年後、今度は古代エジプトのファラオ王朝時代に、リビアヤマネコのエジプト変種が第2の波で欧州とその先へ拡大して「熱狂的流行」を巻き起こしたと、論文の執筆者らは指摘する。そして「エジプト種のネコの熱狂的流行は、古代のギリシャとローマの世界全体からさらにそのずっと先へと、非常に速いペースで拡大した」

とした。

エジプト種のネコはアナトリア原産の近縁種と外見が非常によく似ていたと思われることを考えると、その成功は、性格の「社交性と従順さにおける変化」が後押しした可能性が高いと推察できる。野生ネコは縄張りを単独で行動する狩猟動物で、階層的な社会構造を持たないため、家畜化の対象には適さないと考えられるのだ。

また、イヌやウマの場合と異なり、外見目的の交配が少なくとも最初の数千年間には行われていなかったことも今回分かった。今日に至るまで、飼いネコは体の構造や機能、動きなどに関して野生の近縁種と酷似している。

品種改良が開始された当初は、ネコの毛並みが主な対象となっていた。ぶち模様の色合いが初めて遺伝子に記録されるのは西暦500～1300年の中世だったことも明らかになっている。

まだらのぶち模様は今日の飼いネコに多くみられるが、野生ネコには存在せずすべて縞模様だ。ガイグル氏は「ネコの『装飾的な品種』を作るため

の繁殖計画が始まったのはごく最近の19世紀のことだ」と指摘。そして、それらでさえも「野生ネコとそれほど違ってない」ことを説明した。

A F P = 時事 6月20日(火)

広告



大切な方への贈り物に……

最高品質のハム・ウインナーをどうぞ



欧州国際食品コンテスト 19年連続金メダル受賞



サイポウハム

株式会社 埼玉種畜牧場

フリーダイヤル 0120-1129-22

**獣医師
募集中**

平成29年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成29年 6月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
平成29年 4 月			
5 月			
6 月16日(金) ～18日(日)	第94回日本獣医麻酔外科学会／第106回日本獣医循環器学会／第61回日本獣医画像診断学会 2017春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
6 月25日(日)		北支部 「犬猫の止血異常の診断と治療」 日本大学 亘 敏広 先生 (熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら)	
7 月17日 (祝・月)		東支部 「犬のリンパ腫2017」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
8 月			
9 月10日(日)	平成29年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (東京) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (東京都千代田区 都市センターホテル)		
9 月24日(日)		南支部 「犬の慢性腎臓病 管理の実際」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
10月 1 日(日)		東支部 「演題：未定」 どうぶつの総合病院 浅川 翠 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月22日(日)		西支部 「上部呼吸器診療 (仮)」 日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生 (川越市 川越南文化会館)	
11 月			
12 月	農林支部 平成29年度埼玉県家畜保健衛生 生業績発表会		
平成30年 1 月21日(日)		さいたま市支部 「演題：未定」 講師 未定 場所 未定	
2 月 4 日(日)		北支部 「演題：未定」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (場所 未定)	
2 月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月10日(土)～ 12日(月・祝)	平成29年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (大分) (別部国際コンベンションセンター)		
3 月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmc.org/>

ID: SVMa (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-----------|---|-----------|---|
| 5月15日 | 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | | 文化会館) |
| 5月17日 | 埼玉県畜産会理事会(熊谷市 ホテル・ヘリテージ) | 7月27日 | 埼玉県狂犬病予防協会第52回定期総会(さいたま市 ときわ会館) |
| 5月21日 | 南第一支部・南第二支部総会(川口市 川口リリア) | 7月30日 | 平成29年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会(東京都千代田区 都市センターホテル) |
| 5月23日 | 西支部総会(東松山市 紫雲閣) | 9月10日 | 平成29年度関東・東京合同地区獣医師大会(東京)、獣医学術関東・東京合同地区学会(東京都千代田区 都市センターホテル) |
| 5月28日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) | 9月24日 | 南支部学術講習会(さいたま市 大宮ソニックシティ) |
| 5月28日 | さいたま市支部総会(さいたま市 プリランテ武蔵野) | 9月30日 | 日本獣医師会主催2017動物感謝デーin JAPAN(東京都世田谷区 都立駒場オリンピック公園) |
| 5月31日 | 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 10月1日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 6月1日 | 第2回総務委員会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月9日 | 第39回埼玉県獣医師会ソフトボール大会(吉見町 吉見総合運動公園) |
| 6月6日 | 埼玉県畜産会第62回通常総会(熊谷市 ホテル・ヘリテージ) | 10月19日 | 第61回埼玉県公衆衛生大会(さいたま市 さいたま共済会館) |
| 6月7日 | 埼玉県獣医師会第69回定時総会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月22日 | 西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館) |
| 6月16日 | 第38回関東しゃくなげ会研修会(東京都台東区 上野精養軒) | 平成30年 | |
| 6月16日～18日 | 第94回日本獣医麻酔外科学会・第106回日本獣医循環器学会・第61回日本獣医画像診断学会 2017年春季合同学会(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 1月21日 | さいたま市支部学術講習会(未定) |
| 6月21日 | 埼玉県狂犬病予防協会役員会(さいたま市 ときわ会館) | 2月4日 | 北支部学術講習会(未定) |
| 6月22日 | 第73回日本獣医師会通常総会・理事会(東京都港区 明治記念館) | 2月10日～12日 | 平成29年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(大分)(大分県別府市 別府国際コンベンションセンタービーコンプラザ) |
| 6月25日 | 北支部学術講習会(熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら) | 2月18日 | 関東・東京合同地区獣医師会理事会(東京都千代田区 都市センターホテル) |
| 7月17日 | 東支部学術講習会(久喜市 久喜総合 | | |

事務局職員について

水島健雄(前専務理事)が平成29年6月をもって事務局を退職したことにともない、その後任として新たに鴻巣泰常務理事が着任したのでお知らせします。

鴻巣常務理事の略歴

平成26年3月 埼玉県庁農林部を退職

平成26年5月～平成29年5月

(一社)埼玉県配合飼料価格安定基金協会に勤務(常務理事)



鴻巣泰常務理事

編集後記

本号既報の通り第69回定時総会が7日に開催され、執行部提出議案は会員の皆様の審議を経て可決承認されました。本年は役員改選も行われ、選出された役員一同は心を一つにして公益法人として県民への奉仕を第一義にその任務を遂行したいと考えています。

今年の夏至は6月21日、国立天文台によると東京の6月20日の日の出は4時25分、日の入りは19時だそうで、これが30日になると日の出は4時28分、日の入りが19時1分になるそうです。関東地方の梅雨入りは、気象庁による速報値では6月7日頃で、平年より1日早く昨年より2日遅くなっているそうです。鬱陶しいとは言え、この時期に太平洋から運ばれた水蒸気が雨となって日本列島の山野を潤すことがなければこのように豊かな国は生まれなかったと言われています。古代の製鉄は砂鉄を原料とし、木炭を燃料としていました。砂鉄から千二百貫の鉄を得るために四千貫の木炭を必要としていたらしい。一貫=3.75kgとすれば、4.5tの鉄は15tの木炭を消費したことになります。江戸期の製鉄技術でも15tの木炭は三昼夜で使ってしまったそうです。古代製鉄は壮大な森林破壊をもたらし、製鉄の先進地である中国大陸黄河流域や朝鮮半島では森林が再生することがなく禿山ばかりとなったと言われています。古代朝鮮半島から渡来した製鉄集団は出雲を拠点として中国山地全体に分布したようです。幸い日本列島、特に中国山地は梅雨や秋雨による高温多湿が森林の再生を促し、古代から明治維新までの製鉄を可能にし、多様な鉄文化を生み出しました。山陰地方で製造された鉄は、山陽地方に運ばれて古代では多様な農機具が作られ、中世以降は刀剣の産地となりました。鉄の老家であった中国や朝鮮は鉄生産が発展しなかったことと儒教を国教化したことにより創造性や競争が抑制され漢代以降二千年に及ぶ永い眠りともいえる停頓の時代を迎えました。一方、鉄の増産や農機具の発達により開墾が進み、開墾地主の勃興は関東における開墾地主政権ともいえる鎌倉幕府以降創造性と競争原理による独自の文化を形成してしまし

た。大工道具や農機具は作業目的に応じて一つの道具が作られてきています。鉋、鑿や鋸はそれぞれ数十種類の作業に応じた専用の道具があります。そのことが繊細な数寄屋普請を可能にし道具を使いこなす職人を尊重する文化を形成してきました。このような気質を象徴する鎌倉武士の行動規範は、『名こそ惜しけれ』という美意識でありました。中国や朝鮮においては勝者こそ正義であり貧者より富を有する者こそ正義という形而下の価値観を行動規範としてきました。このような価値観の違いが二国間における摩擦の遠因ともいえるかもしれません。

本会総会でも言及された加計学園問題に目を転ずれば、農水省や文科省という国家機関が我が国の獣医行政を分析し将来展望を以て獣医学部学生の定員を930名に決定し、それに基づいて獣医療政策や畜産行政を行ってきたことを、何等検証することなく政治家の都合によりその基本政策を岩盤規制と非難し破壊することこそ正義であるかの議論を展開し、無理やり新規獣医学部の開設を認めようとしています。獣医師であれば、職域の偏在や産業動物診療に従事する獣医師の高齢化の問題は、処遇改善や家畜の診療報酬改善を主軸にした共済制度の見直しを図ることにより容易に解決できる問題であることは周知の事実でありましょう。現場に存在する獣医師の声を無視した獣医療行政の変更は国家の先行きを危うくするでしょう。戦後の我が国は、本来の行動規範である『恥』の文化を忘れてしまっているようです。政治家は権力をかさに『嘘』を言い連ね天の道理を捻じ曲げることに何ら恥じることを知りません。

『信なくば立たず』という言葉があります。全ての国民の信頼の上に政治は成立するものです。この言葉の実践こそ政治家に求められることで、演説にこの言葉を引用して国民を欺くことは断じてあってはならないことです。我が国国民の共有する価値である『恥を知る』、『名こそ惜しけれ』をもう一度自制のことばとしたいものです。

『恥を知れ』と叫びつつ6月号をお届けします。
(初雁)



株式会社 **アスコ**
http://www.asco.sala.jp

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

本 社

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821
FAX 0532-33-3611

**営業所
所在地**

- ・東日本支店
児玉、前橋、松本、旭、茨城、栃木
東京、大宮、宮城、福島
- ・中日本支店
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・西日本支店
広島、福山、山口、米子、岡山
大阪、京都

皮膚・被毛 腸内環境 抗酸化成分

胃腸と皮膚が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.1
成犬用 総合栄養食 1kg・3kg

抗酸化成分 心臓・腎臓 活力の維持

血流と健康が気になる犬に



ドクタークレド
Dr. CREDO No.2
中・高齢犬用 総合栄養食 1kg

国産品 小分けパック 毛玉対応

下部尿路が気になる成猫に



ドクターイデア
Dr. IDEA No.1
成猫用 総合栄養食 150g×6入

Ⓜ **森久保薬品株式会社**

神奈川：046-221-0620 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 山梨：055-224-5278 栃木：028-666-3399 茨城：029-241-3131
つくば：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564